

1次冷却水漏れ 部品の劣化原因

敦賀2号

敦賀原発2号機の原子炉補
助建屋（管理区域）で1月、
地下1階の床に1次冷却水な
ど放射能を含む水がたまって
いた問題で日本原電は6日、
漏れた計器内部の部品が劣化
したことに加え、計器内に空
気だまりがあり圧力が通常よ
り高かったことが原因と発表
した。

計器は、1次冷却水など放
射能を含んだ廃液を浄化する
装置につけられているフィル
ターの目詰まりを検出して
いる。劣化した部品は水を計器
から出さないようにつけられ
ているテフロン製のもので、
2003年に交換していた。

対策として、劣化した部品
を新品に交換。配管内の空気
抜きをする際、配管の高低差
や空気がたまりやすい場所を
考慮することを社内規定で明
確化する。（牧野将寛）